

リバー(株)およびTREホールディングス(株)埼玉県滑川町と包括連携協定を締結

当社、および親会社のTREホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表:阿部光男、以下「TRE」)、埼玉県滑川町(町長:大塚信一、以下「滑川町」)は、災害廃棄物処理や新たな資源循環の体制構築およびゼロカーボンタウン実現に向けた地域課題の解決等を目指し、3者間で「環境課題等に関する包括連携協定」(以下、「本協定」)を締結し、2026年1月21日(水)に調印式を行いましたのでお知らせいたします。



1. 締結の背景

滑川町は埼玉県中央部に位置し、町の中央には滑川、南部には市野川が流れるほか、町内には大小200以上のため池を有し、豊富な水資源を活用した谷津田が点在する自然豊かな町です。同町では、環境基本計画で定めた「目指すべき環境像」に対応する5つの環境目標の推進と並行して、近年多発する自然災害への対応、特に災害廃棄物の処理体制の検討を進めてきました。同町の試算では、震災による災害廃棄物発生量は町のごみ総排出量の約18年分(※)に相当するとされ、それらの収集運搬・処理に向けた体制構築は大きな課題でした。

TREグループでは、2025年11月に埼玉県美里町と締結した「包括連携協定」を踏まえ、周辺自治体と対話を通じて、滑川町が抱える災害廃棄物の処理や環境施策の推進に関する課題、新たな資源循環創出へのニーズを把握。復旧・復興支援の実績をはじめ、あらゆる廃棄物の処理・再資源化にワンストップで対応するTREグループの役割は大きいと考え、当社とTRE、および滑川町による包括連携協定を締結するに至りました。

※ 「[滑川町災害廃棄物処理計画（平成31年1月）](#)」より

2. 本協定の概要

●目的

3者で協働事業を推進することで環境問題や地域課題の解決を図り、地域循環共生圏の実現並びに地域の活性化を推進する

●主な協働事項

- (1) カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーの実現に関すること
- (2) 自然環境の保全に関すること
- (3) 災害時の協力に関すること
- (4) 環境教育に関すること
- (5) その他、上記の目的を達成するために必要な事業に関すること

3. 今後の展望

当社は関東を中心に18事業所を展開し、各拠点エリアの廃棄物処理ニーズに根差した事業活動を展開しています。本協定については、滑川町内に所在する東松山事業所を中心に、TREグループと緊密に連携を図りながら、同町の課題解決に向けて取り組みを進めています。

当社はこれからも、TREグループが掲げる「WX (Waste Transformation) 環境企業への挑戦」(※)のもと、廃棄物の可能性を最大化する取り組みを継続し、高度循環型社会および脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※ 従来資源化の難しかった廃棄物・使用済製品等について、廃棄物処理の技術的・採算的課題を克服し、資源やエネルギーへと変換する取り組みであり、動脈・静脈の枠組みを超えた“共創”により高度循環型社会、脱炭素社会の実現を目指すもの

以上

〈本リリースに関する問い合わせ先〉

リバー株式会社 経営企画部広報課

連絡先： 03-5204-1891 e-mail：kouhou@re-ver.co.jp